

JISA設立30周年

記念コンベンション

～ I Tで夢を生み出そうこれからの10年に向けた新たな一歩～

日時／場所

2014年11月28日（金） / 経団連会館
（東京・大手町）



プログラム

14:00～	主催者挨拶 JISA会長 浜口 友一
14:10～	基調講演 石井 裕 氏（MITメディアラボ 副所長） 「独創・協創・競創の風土とビジョン駆動研究」
15:20～	プレゼンテーション 「ITで夢を生み出そう これからの10年に向けた新たな一歩」をテーマに、各社が参考にでき、元気になる業界事例を紹介します。 4名の若いプレゼンターに登壇いただきます。
16:55～	新JISAロゴの発表 フォト／動画コンテスト結果発表
17:30～	記念パーティ

参加費

	JISA会員	関連団体等	一般	学生
講演会	無料	無料	1名10,000円	無料
記念パーティ	1名10,000円 (1名は無料)	1名10,000円		

申込

<http://www.jisa.or.jp/event/tabid/1488/Default.aspx>

問い合わせ先

一般社団法人情報サービス産業協会 事務局 手計・赤尾・大原
TEL 03-6214-1121 Email jisaanniv30@jisa.or.jp

基調講演 講師のご紹介



石井 裕 (MITメディアラボ副所長)
「独創・協創・競創の風土とビジョン駆動研究」

1956年東京生まれ。1978年に北海道大学工学部卒業、同大学院情報工学専攻修士課程修了、日本電信電話公社(現NTT)入社。1980年にヒューマンインターフェースコラボレーション技術の研究に従事。1992年に北大から博士号取得。1995年からMITメディアラボにおいて直接操作・感知可能なタンジブルユーザインタフェースの研究を進める。現在MITメディアラボ副所長、TTT(Things That Think) コンソシウム・コディレクター、タンジブルメディアグループ・ディレクター、工学博士。2001年にMITからテニュア(終身在職権)を授与され、2006年にACM SIGCHIよりCHI Academyを受賞、2010年には船井業績賞受賞。著書に『タンジブル・ビット：情報の感触 情報の気配』『CSCWとグループウェア』『グループウェアのデザイン』ほか多数。

プレゼンターのご紹介



川津 のり (株式会社野村総合研究所)
「世界のサービス高質化と日本のIT」

1978年、東京都出身。2001年東京大学文学部行動文化学科卒業、同年、株式会社野村総合研究所入社。上級コンサルタント。専門はマーケティング、アジアの生活者分析、製造業や小売・流通業の海外展開など。主な著書に「大衆化するIT消費」「2015年の日本」「2015年の中国」、主な論文に「急速に変化する中国小売市場」「ASEAN成長国の生活者動向と小売市場の拡大」等。



山本 政 (新日鉄住金ソリューションズ株式会社)
「Jリーグに鉄のアシスト」

2000年、新日本製鐵株式会社入社。新日鉄住金ソリューションズ株式会社の前身であるエレクトロニクス・情報通信事業部に配属。入社以来、継続して組合せ最適化手法をビジネスの現場に適用するプロジェクトや技術開発に従事。製鉄をはじめ、鉄道やサービス業など組合せ最適化手法の適用に携わった業種は多岐に亘る。



齋藤 学 (株式会社シーエーシー)
「ダイバーシティに対応するワークスタイル変革」

株式会社シーエーシー情報システムグループ長。2003年にシーエーシー入社。コンサルタント、コンサルティング子会社立上げ、運用部門の事業企画等を経て経営企画部。2014年1月より現職。IT基盤刷新やワークスタイル変革の推進をミッションとする。2012年より、情報サービス産業協会のワークスタイル変革プロジェクトに関与し、働き方を変革するためのレポートを作成。日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)の情報共有研究会に2004年から参画し、2013年から部会長を就任。



猪子 寿之 (チームラボ)
「ビジネスは、すべてがテクノロジーとなり、
そして、アートであった時のみ、生き残っていく」

1977年、徳島市出身。2001年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。大学では確率・統計モデルを、大学院では自然言語処理とアートを研究。ウルトラテクノロジスト集団チームラボ代表。